

いきもの広場

① ナミアゲハの幼虫



ミカンやサンショには様々な段階の幼虫が。頭を突つくとオレンジ色のツノを出すよ。においも嗅いでみよう。

② キイロスズメの幼虫



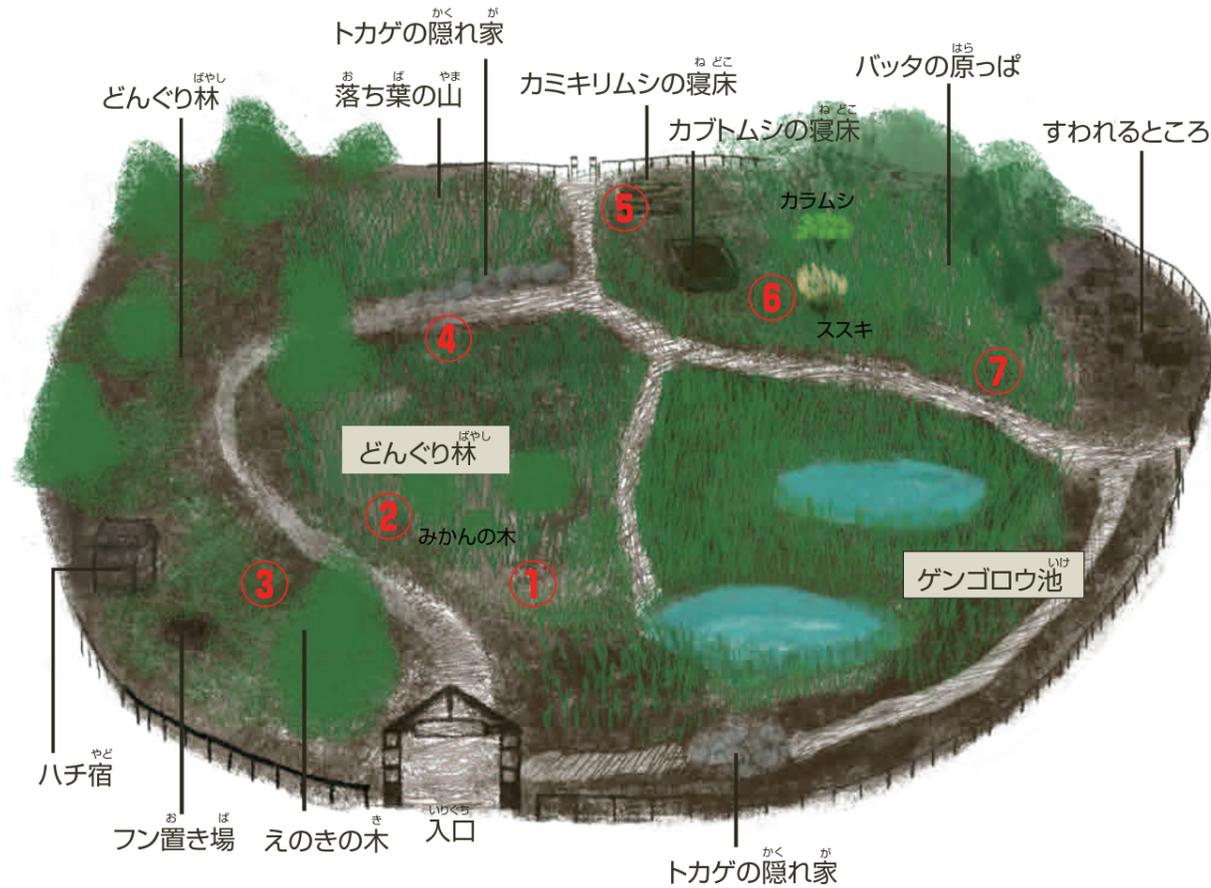
ヤマモには大きなスズメガの幼虫がいました。さらに成長すると色がガラリと変わります。お楽しみに。

③ アオスジアゲハの卵



クスノキの新芽にアオスジアゲハの卵がたくさん産み付けられていました。まもなく幼虫の姿がみられるかも。

都会にくらす私たちの身近にも、実はいろいろな生き物がくらしています。何もいないように見えるのは、私たちがその存在に気づくことができないだけなのです。「いきもの広場」はそうした生き物たちとの出会いを楽しむ場です。



④ モグラの穴?



こちらの観察ボードの下にはモグラが掘ったらしき立派な通路ができています。たまにヒキガエルが使っているようです。

⑤ ジメジメしたところを好むいきものたち

梅雨の時期にはジメジメしたところを好むいきものたちの活動が活発です。朽ち木の下を覗いてみよう。



オオミスジコウガイビル



マクラギヤスデ

⑦ アオバハゴロモの幼虫



木の幹に白いふわふわしたものが付いていたら、それはゴミではありません。ハゴロモの仲間の幼虫です。突つくと動きます。広場のあちこちにいるよ。

⑥ ヒラタキノコバエのなかま



名前の通り、幼虫はキノコを食べます。広場ではヒイロタケによくついていています。赤いキノコを見つけたら探してみよう。蛹も見つかるよ。